



蕪崎市長特別表彰を贈られた山本健一さん（左）と、渡邊立哉さん（右）

## 蕪崎市長特別表彰を受賞

国際大会で活躍のトレイルランナー 山本健一さん  
第28回技能グランプリ金賞 豊職人 渡邊立哉さん

市では、市民または本市にゆかりの深い個人及び団体等で芸術・技術・文化・スポーツ等の様々な分野において、顕著な功績を挙げ、市のイメージアップに貢献のあった方々を対象に「蕪崎市長特別表彰」を授与しています。

このたび、トレイルランナーとして国際舞台で活躍する北杜高校教諭の山本健一さん（旭町在住・35歳）と、豊製作の技術を競う大会で金賞を受賞した豊職人の渡邊立哉さん（穂坂町在住・31歳）が、蕪崎市長特別表彰を受賞しました。

4月10日の授賞式では、内藤市長が「それぞれの分野で活躍し、市民の皆さんに希望を与えました。これからも、頑張ってください。」と激励の言葉を述べられ、お二人に、表彰状と記念の楯を贈呈しました。

山本健一さんは、県立蕪崎工業高校に在職中、2012年



にフランスのピレネー山脈で開催された「グラン・レイド・デ・ピレネー」での優勝をはじめ、数々の国際大会で活躍しており、山岳部などの顧問を務めるなかで、後進の育成にも尽力しています。

今回の受賞にあたり、山本さんは「トレランが好きだからこそ日々全力で取り組むことができました。その影には、友人、職場、地域、そして何より家族の支援と協力があったからだと感謝でいっぱいです。これからも後進を育成しながら、蕪崎



市を盛り上げていきたいです。」と力強く話してくれました。

一方、渡邊さんは、家業の渡邊置工業の代表を務める傍ら、日々、技術の習得にまい進し、今年2月に開催された、第28回技能グランプリの豊製作の部門では、山梨県代表として出場し、最高賞の金賞を見事受賞しました。

今回の受賞にあたり、渡邊さんは「父の姿を見て豊職人を志しました。3回目の挑戦で念願の金賞を受賞することができましたが、父や先輩職人の指導のもと、諦めずにチャレンジし続けたことが受賞につながったと思います。大きくなって良いので、何か一つ目標をもって頑張ることが大切だと思います。」と目標を持つことの大切さについて話してくれました。

山本さん、渡邊さん受賞おめでとうございました。